

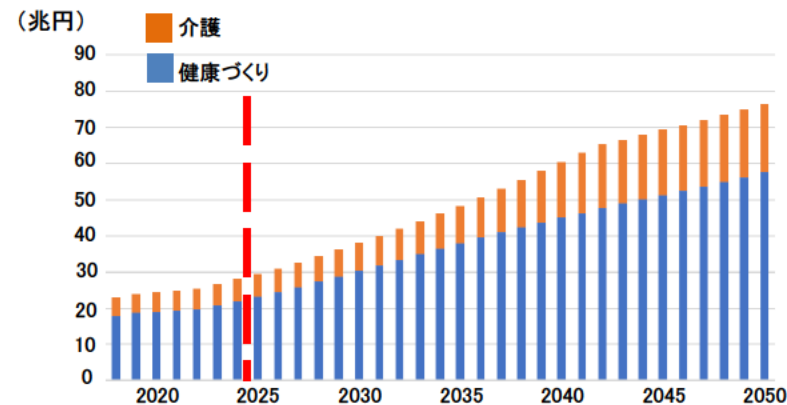
令和6年度 経済産業省の政策体系の施策に係る評価書

政策テーマ:4. ③新しい産業の創出や安全・安心な市場の環境整備を通じた社会課題解決 (政策体系:情報処理の促進並びにサービス・製造産業の発展(3/3))	
商務・サービスグループ	
政策評価実施時期	令和7年7月
学識経験を有する者の知見の活用に関する事項	第34回産業構造審議会総会 (令和7年7月29日)

政策テーマ：新しい産業の創出や安全・安心な市場の環境整備を通じた社会課題解決 （政策評価軸：情報処理の促進並びにサービス・製造産業の発展（3／3））			商務・サービスグループ審議官	南 亮
目標（ミッションステートメント） 国内外の需要を喚起し新たな投資を促す好循環を生み出すため、 ① 新規サービス産業の創出・拡大 （ヘルスケア/医療・福祉/バイオ/教育/スポーツ分野でのデジタルの活用やスタートアップ育成・海外展開等） ② ビジネスインフラの整備 （安全・安心かつ利便性の高いキャッシュレス決済、効率的な物流等） ③ 競争力のある我が国コンテンツ等の発展・海外展開 （コンテンツ、地域産品の磨き上げや海外展開等） ④ 大阪・関西万博 （「未来社会の実験場」とし、CN、デジタル、健康・医療等の分野で新しい技術・システムを実証し、世界に発信） に注力し、同時に環境問題や健康増進、少子高齢化、人手不足、持続可能な発展と言った社会課題の解決に貢献する。				
主要な目標				
目標1：国内の公的保険外のヘルスケア・介護市場、2050年までに77兆円 目標2：バイオものづくりについて、2030年までに官民合わせて年間の投資規模を3兆円 目標3：2025年にキャッシュレス比率40%、将来的に世界最高水準の80% 目標4：全トラック輸送の車両について2030年度までに積載率44% 目標5：クールジャパン関連産業全体の海外展開を2033年までに50兆円、コンテンツの海外展開20兆円 目標6：希望出生率1.8への寄与 ※「地域の包摂的成長」で掲げる目標 目標7：2025年の大阪・関西万博の円滑な開催				
目標に対する進捗と評価と今後の対応				
①新規サービス産業の創出・拡大：（ヘルスケア）2023年7月に立上げたPHRの業界団体を中心に市場の拡大・ユースケース創出を推進している。今後も万博会場での体験機会の提供等、事業環境整備を行う。ビジネスケアラー対策として保険外介護の創出と利用促進に引き続き取り組む。（医療）「医療機器産業ビジョン2024」を踏まえ、革新的医療機器の米国展開に向けた支援を継続する。（バイオ）「グリーンイノベーション基金（令和3年度補正、1767億円）」や「バイオものづくり革命推進基金（令和4年度補正、3000億円）」等を措置、引き続き研究開発・実証を推進する。（教育）企業や個人等と公教育の連携といったエコシステムの在り方について検討を行い、今後は産業界と教育現場とのマッチングの仕組み作りを目指す。（少子化）家事支援・ライフデザインサービスの普及促進、企業等の意識醸成に引き続き取り組む。				
②ビジネスインフラの整備：キャッシュレス推進に向けて競争環境の整備等を行う。クレジットカードの不正利用対策のため、「官民対策会議」を通じて、本人認証の導入等を促進する。物流危機への対応として、荷主に対して物流効率化の取組を義務づける法律の施行を踏まえ、引き続き荷主業界への周知及び支援策を検討する。				
③競争力のある我が国コンテンツ等の発展・海外展開：2033年50兆円目標に向け、エンタメ・クリエイティブ産業戦略のとりまとめに向けた有識者会議の開催、海外現地拠点等を活用した戦略的海外展開の促進、国際水準の制作を実現する支援、クリエイターの育成、トップスポーツの海外展開支援等を行ったところ、引き続きこれらの取組を推進していく。また、書店活性化プランの策定に向け書店PTを実施したことを踏まえ、書店活性化プランの策定に向けた取組やその具体化を進める。				
④大阪・関西万博：「未来社会の実験場」とし、CN、デジタル、健康・医療などの分野で新たな技術・システムを実証し世界に発信するとともに、2025年4月の開催に向けパビリオンの建設等を円滑に進めた。今後は、博覧会協会と連携しながら、会期を通じ随時改善に取り組み来場者の満足度を高めるとともに、メディアやSNS等を通じた万博の魅力発信を継続していく。				

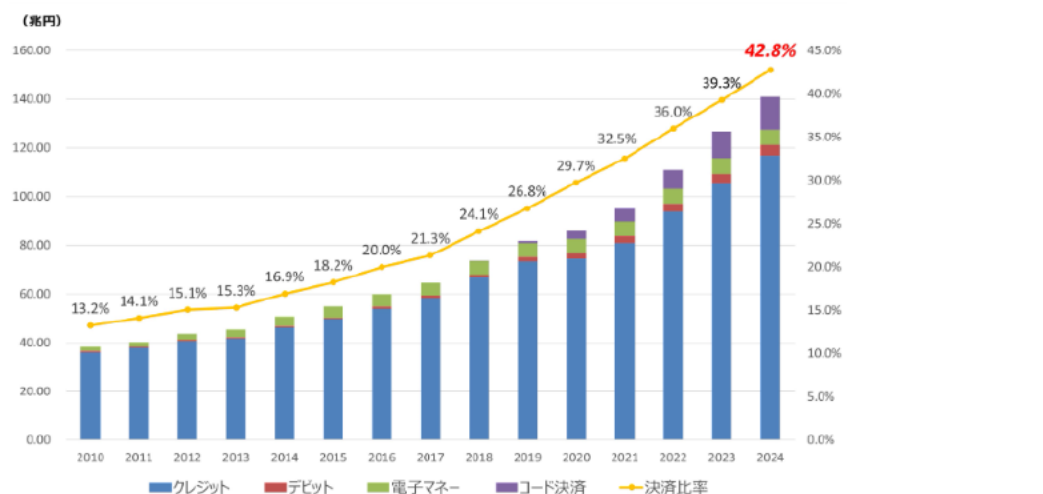
主要な目標及びその他目標の足元の動向

目標1：国内の公的保険外のヘルスケア・介護市場、2050年までに77兆円



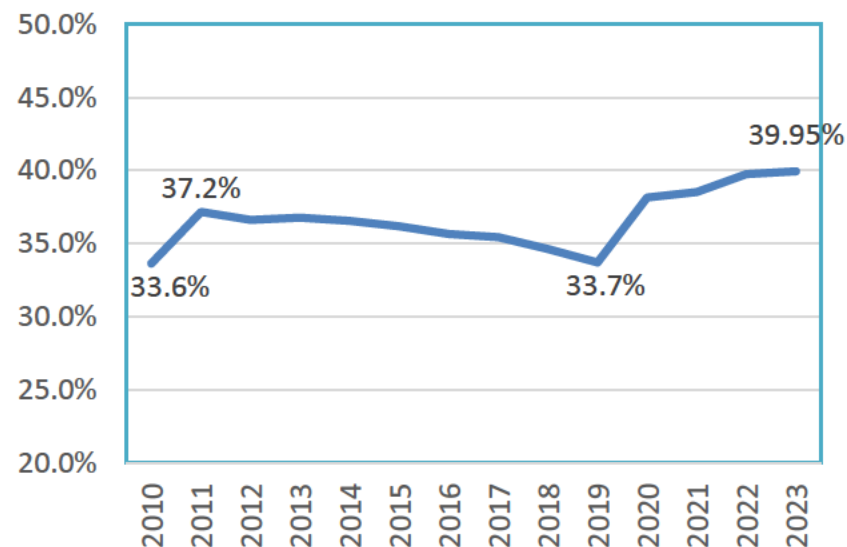
出典：経済産業省「令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業（国内外での健康経営の普及促進に係る調査）」に基づき経済産業省が作成

目標3：2025年までにキャッシュレス決済比率40%



資料：各種公表データから経産省集計

目標4：全トラック輸送の車両について2030年度までに積載率44%



- 1 出典：自動車輸送統計年報（国土交通省総合政策局情報政策本部）
- 2 積載率＝輸送トンキロ／能力トンキロ
- 3 2020年度より、トンキロの調査方法及び集計方法が変更されたことから、「輸送トンキロ」及び「能力トンキロ」について、令和元年度以前の数値との連続性を保つため、接続係数により選及改定を行っている。

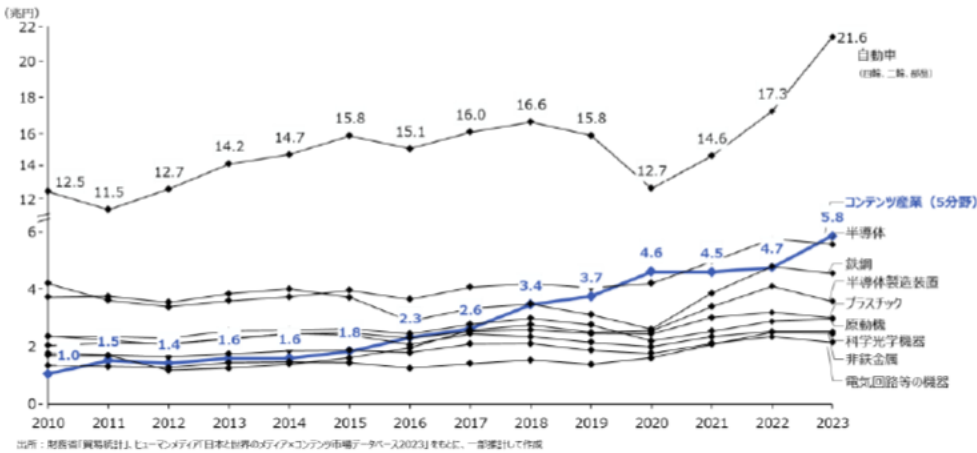
主要な目標及びその他目標の足元の動向

目標5-1：クールジャパン関連産業全体の海外展開、2033年までに50兆円

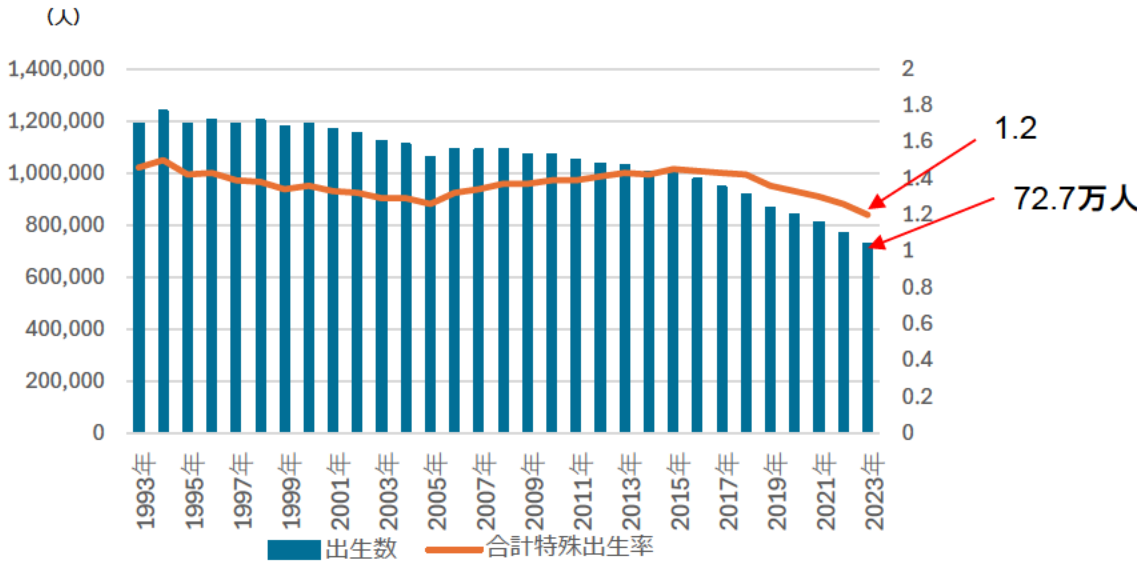
	(参考) 実績値
コンテンツの海外展開	(4.7 兆円 (2022 年))
訪日外国人旅行消費額	(5.3 兆円 (2023 年))
農林水産物・食品の輸出額	(1.5 兆円 (2023 年))
主たる食品メーカーの海外売上	(3.5 兆円 (2022 年))
ファッションの輸出	(0.9 兆円 (2022 年))
主たるファッションメーカーの海外売上	(1.4 兆円 (2022 年))
化粧品の輸出	(0.8 兆円 (2022 年))
主たる化粧品メーカーの海外売上	(1.1 兆円 (2022 年))

出典：知財戦略本部「新たなクールジャパン戦略」p19

目標5-2：コンテンツの海外展開20兆円



目標6：希望出生率1.8への寄与 ※「地域の包摂的成長」で掲げる目標



出典：厚生労働省「人口動態調査」

令和6年度の政策テーマに関する主な動き	
時期	出来事
2024年4月9日	第1回 クレジットカード・セキュリティ官民対策会議
2024年7月26日	イノベーション創出のための学びと社会連携推進に関する研究会報告書とりまとめ（教育産業）
2024年8月23日	厚労・文科・経産3大臣会合の実施（ヘルスケア）
2024年9月3日	第4回 S a M D産学官連携フォーラム開催（医療機器）
2025年1月	書店活性化のための課題に関する報告書案を取りまとめ公表
2025年3月3日	ライフデザインサービスシンポジウム開催（少子化、人手不足への対応）
2025年3月7日	第2期スポーツ未来開拓会議開催（スポーツ産業）
2025年4月13日	大阪・関西万博開幕
2025年6月10日	書店活性化プランの公表
2025年6月24日	エンタメ・クリエイティブ産業戦略の公表

主な関連施策	推進体制（主担当課室）
ヘルスケア・医療機器産業の育成	ヘルスケア産業課、医療・福祉機器産業室
バイオものづくりと創薬エコシステムの育成	生物化学産業課
物流対策と小売のデジタル化を推進	流通政策課、物流企画室
キャッシュレス導入を通じた消費者の利便性向上と企業の業務効率化の両立	商取引・消費経済政策課
クレジットカードをはじめとする商取引の安全・安心な環境を整備	商取引・消費経済政策課
商品先物市場の健全な発展を推進	商品先物市場整備室
少子化対策に資するサービス産業の育成	サービス政策課
教育産業の育成	サービス政策課（教育産業室）
スポーツ産業の育成	サービス政策課（スポーツ産業室）
コンテンツ産業などの日本文化の海外展開を通じた海外需要の獲得	文化創造産業課
大阪・関西万博の円滑な開催に向けた取組を加速	博覧会推進室
関連する予算、税制等の全体像	
【令和6年度補正予算】約803億円 【令和7年度当初予算】約257億円	